

## 環境ビジョン 5

### みんなで取り組むまち

21世紀の自治体のあり方として、自然生態系と共生し、持続的に成長・発展していく地域経済社会を構築することが求められています。

そのために、行政は、職員の資質や環境意識の向上だけでなく、各主体の模範となるよう組織としての機能を高めていくことが重要です。

また、地球環境問題や地域の課題に対し、総合的な視点で取り組むためには、行政の持つ情報をできる限り公開して共有化を図り、地域住民が主体的に地方自治に関わるしくみづくりや支援をしていくことが必要です。

本市は、地域に住む一人ひとりの「気づき」を起点に、その行動を地域の「連携」へと広げ、住民や団体・事業所・行政の協働による「持続可能な市民自治社会」の実現をめざす「エコガバナンス宣言」を行いました。

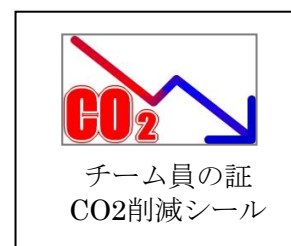
わたしたちは、地球環境問題や地域の課題に対して『みんなで取り組むまち』を創造し、将来世代に引き継いでいきます。

## 1 職員力

### ●職員の資質向上

持続可能な社会を構築していくためには、職員各々が実施している事業に対し、環境に配慮した視点を持つことが必要です。喫緊な課題である「気候変動」などに対する正しい知識を持ち、職員自ら率先行動するため、全職員を対象に定期的にメーリングリストで環境情報を提供しています。

なお、平成21年9月、鳩山内閣総理大臣がニューヨークの国連気候変動サミットにおいて、我が国の目標として、温室効果ガス排出量を2020年までに1990年比で25%削減することを表明しました。これにより国民運動が「チーム・マイナス6%」から「チャレンジ25」に変わったため、メーリングリスト名も平成22年1月から変わっています。



■マイ6通信発行 Vol.146～Vol.173(計28号発行)【H21.4月～H21.12月末】

■チャレンジ通信発行 Vol.1～Vol.10(計10号発行)【H22.1月～H22.3月末】

### ●率先行動

#### 【行動計画と進行管理】

市では温室効果ガス削減や経費削減のため、ひとつの事業所の率先行動として平成20年6月に「新都市地球温暖化防止実行計画～職員一人ひとりの率先行動～」を策定しました。これにより「ごみ」や「使用燃料」などの管理を実施しています。

■【目標】温室効果ガスの排出量を平成24年度までに平成18年度に対し、6%削減する。

平成18年度と比較した平成21年度の温室効果ガス排出量は、4.9%減で目標の約8割が達成されました。

平成21年度実績値	平成18年度実績値	削減率 (%)
22,726,377 (kg-CO <sub>2</sub> )	23,886,813 (kg-CO <sub>2</sub> )	4.9%

### 【市民・事業所との連携】

市では地域の方々や事業所に対し、施策の計画段階からの参画を求め、合意形成を図りながら連携して取り組む仕組みの構築に取り組んでいます。

そのひとつに環境基本計画が挙げられます。

この計画は、平成20年3月に策定された総合計画を環境面で後押しするものとして、市民のみなさんと常にオープンな会議のもとで平成20年10月に策定しました。この計画の進捗状況をみなさんにお知らせするため、年に一度、環境報告書を作成・公表しています。

今後、「市民自治社会の実現」に向け、みなさんや事業所との連携により環境基本計画を進めていきます。

## 2 市民力

### ●リーダー養成

市では、環境問題について関心をもち、知識を得るにとどまらず、環境保全のためのスキルを習得し、自ら行動するとともに、職場や地域社会においてリーダーシップを発揮し得る「環境リーダー」を養成する講座を開催しています。

また、広大な市域の約84%を占める森林は本市の特徴ですが、森林の有する公益的機能を



を保持するために行政・NPOなどが連携し、森林を整備していく人材（ボランティア）を指導するリーダーを育成するための「森林ボランティアリーダー養成講座」を実施しました。同講座は地域再生計画「森とひとを育てる森林総合産業創出プロジェクト」の一環として行われ、平成21年度においては市内外から155名が参加し、会場となったおよそ3.2haの森林（市有林など）が整備されました。

## ●活動の促進

環境問題の多くは、個々の取り組みだけでは解決できません。個人の取り組みからグループの取り組みへ、また、それが事業所や行政区域を越えた団体と連携した取り組みになっていくことも重要です。

市民のみなさんとの協働事業のひとつであるキャンドルナイト新城実行委員会は、いつ、どこで、誰と、どんなかたちでイベントを創出していくのかを共に考えながら企画しています。

イベントを成功させるため、また、定着させていくために、事業所の方々にもイベントに対する理解を求めながら進めています。

このほかにも、市民のみなさんが企画し、運営している「しんしろ節句まつり」において古着を使った吊し雛の展示や「エコファッションショー」が開催されるなど、環境意識の高まりが行動に表れるようになりました。

また、情報提供をさまざまなかたちで事業者や市民のみなさんに届けることは、パートナーシップを構築するうえで非常に重要です。市では広報紙やホームページを利用しながら、さまざまな情報を提供しています。

毎月1回発行される「広報しんしろ・ほのか」においては、環境情報ページとして「エコとぴつくす」を掲載しています。また、特にみなさんにPRすべき環境情報は、広報担当課と調整を図り、特集記事として掲載します。

なお、平成21年度は、広報紙最終ページに「高度1万メートルから見た地球環境」として、本市出身の日本航空機長（当時）である小林宏之さんに1年間、ご寄稿いただきました。「地球環境の真実」である貴重な写真も数多く掲載させていただき、多くのメッセージが伝えられました。



◇広報への情報掲載状況

月（発行月）	掲載した主な環境情報
5月号（4月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流域モニタリング一斉調査の参加者募集</li> <li>・資源回収に出す不燃物の大きさ、紙類の排出時の注意</li> <li>・環境報告書作成についてのお知らせ ほか</li> </ul>
6月号（5月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境の日・環境月間</li> <li>・太陽光発電システム設置費補助金交付のお知らせ</li> <li>・緑のカーテン倶楽部参加者募集 ほか</li> </ul>
7月号（6月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親と子の走る環境教室開催のお知らせ</li> <li>・電気自動車実証実験参加のお知らせ</li> <li>・レジ袋辞退率状況のお知らせ ほか</li> </ul>
8月号（7月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源分別に関する協力依頼</li> <li>・夏季の省エネルギー対策</li> <li>・光化学スモッグ予報・注意報発令に対する注意 ほか</li> </ul>
9月号（8月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコドライブ体験レポート報告</li> <li>・野焼きは法律により禁止されています</li> <li>・ごみ自己搬入量が増えています ほか</li> </ul>
10月号（9月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素敵な緑のカーテンが完成しました</li> <li>・可燃ごみ収集日変更のお知らせ</li> <li>・生ごみ処理器などの利用者の声を聞きました ほか</li> </ul>
11月号（10月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンドルナイト新城開催のご案内</li> <li>・犬の登録と狂犬病予防注射</li> <li>・清掃活動に対し、ごみ袋を配布しています ほか</li> </ul>
12月号（11月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペットボトル検査の結果報告について</li> <li>・市民環境講座「生物の多様性ってなに？～生きものが告げる地球の危機～」開催のご案内 ほか</li> </ul>
1月号（12月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民環境講座「地球温暖化と暮らし～私にできることって何だろう～」開催のご案内</li> <li>・環境に関する図書などの貸出事業を始めます ほか</li> </ul>
2月号（1月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可燃ごみの搬入検査について</li> <li>・動物の死体やごみが道路上にあるときの連絡について</li> <li>・リサイクル情報 ほか</li> </ul>
3月号（2月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭の省エネを応援します 市民モニター参加者募集</li> <li>省エネナビ、燃費マネージャー、エコワット</li> <li>・追跡！リサイクル情報コーナー ほか</li> </ul>
4月号（3月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンドルナイト新城実行委員会委員募集のご案内</li> <li>・犬の登録と狂犬病予防注射</li> <li>・可燃ごみ収集日変更のお知らせ ほか</li> </ul>

※通年 「高度1万メートルから見た地球環境」として小林宏之さんからのメッセージを掲載

このほかにも広報では、みなさんが「譲りたいもの」「譲ってほしいもの」を募集し、譲り合うシステムとして「リサイクル情報コーナー」（平成22年4月号から名称変更：「リユースの広場」）を設け、毎月掲載しています。

ご家庭で不要となったものでも、みなさんの中にはそれを必要としている人がいます。物を大切に使う意識の高揚のためにもぜひご利用ください。

また、環境講座開催などに関する情報をダイレクトに入手されたい方のために、電子メールや郵送による情報提供も実施しています。

■登録者数 電子メール13名、郵送69名

希望される方は環境課へお気軽にお申し込みください。

### 3 協働

#### ●エコガバナンス

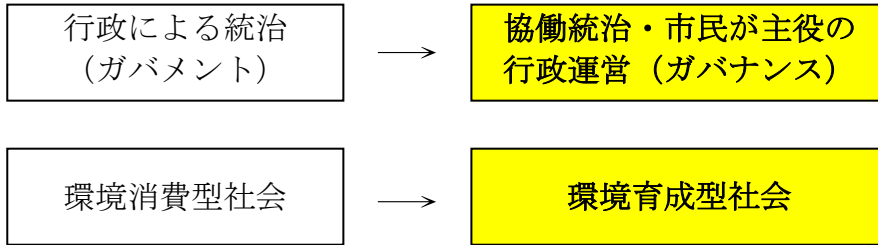
旧新城市は、環境管理の国際規格ISO14001に取り組んできました。「新城市都市環境基本計画」と「新城市環境基本条例」をベースにした環境マネジメントシステムを構築し、平成13年2月の認証取得後も取り組みの内容や職員の資質向上などの継続的改善に努めてきました。

平成17年10月1日、市町村合併により新しい新城市が誕生し、市民・事業所・行政が協働して持続可能な市民自治社会を地域全体でつくりあげていく「しんしろエコガバナンス宣言」（平成18年2月25日）を行い、新たな新城市の環境の取り組みのしくみづくりがスタートしました。

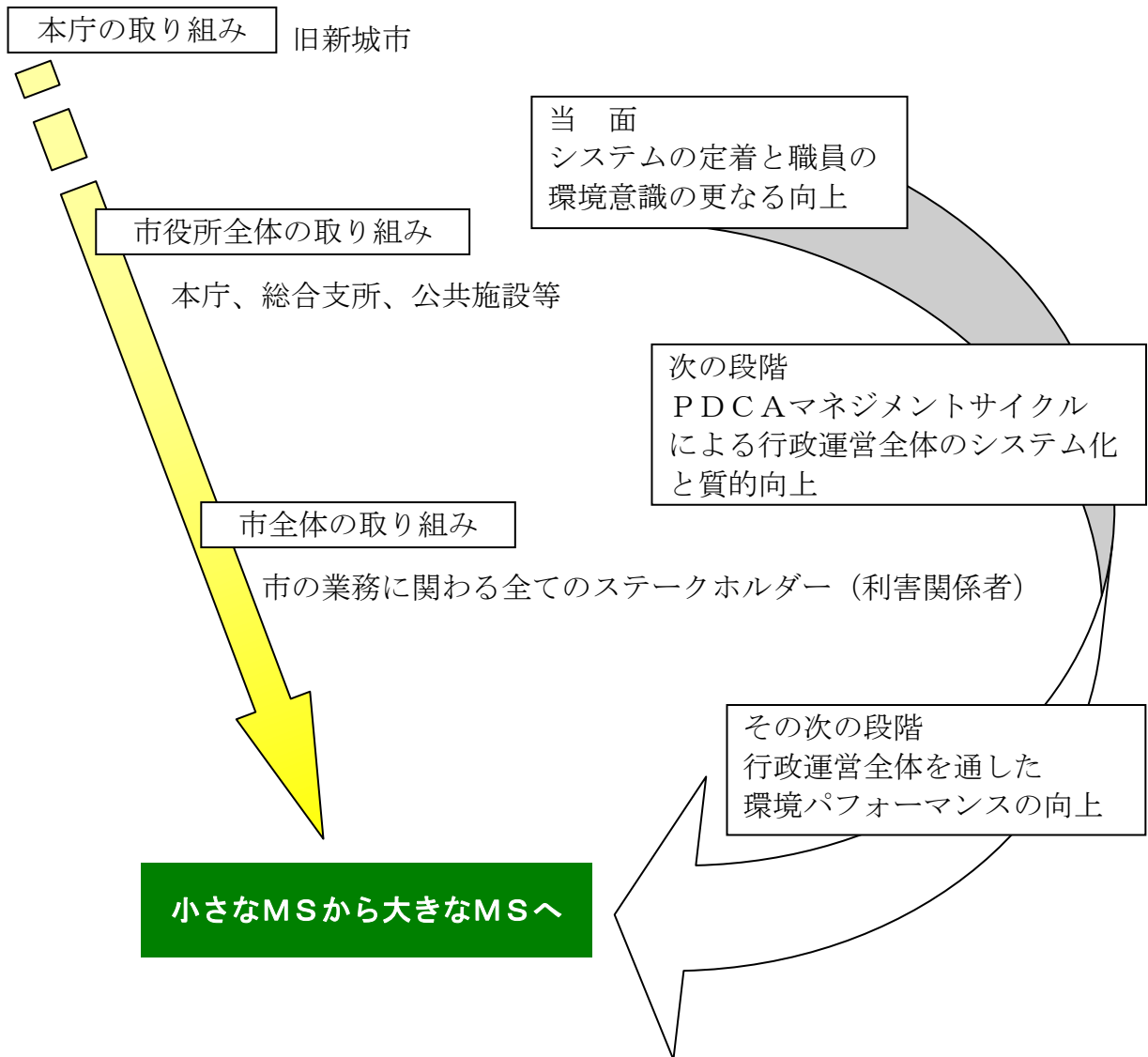
「しんしろエコガバナンス3つの柱」

1. エコオフィス : 紙・ごみ・電気などの取り組みで、事務室や家庭において環境への悪い影響を減らそうとするもの  
(環境行動配慮事業)
2. エコアクション : 温暖化防止の取り組みや河川の水質改善、環境ボランティアなど環境を保全・改善しようとするもの  
(環境活動改善事業)
3. エコガバナンス : 環境に軸足を置いた市民自治社会の確立と充実をめざし、そのしくみを市民みんなでつくりあげていこうとするもの  
(環境連携構築事業)

「しんしろエコガバナンスのめざすもの」



【市町村合併による今後の取り組みの基本方向】



《IS014001 認証取得事業所等連絡会議》

地域における環境に関する取り組みを進めていくには横のつながりが不可欠です。

市では、IS014001認証取得事業所とコミュニケーションを充実することによって、「連携」による環境への取り組みを一層高めていくことを目的として定期的に会議を開催しています。

◇IS014001認証取得事業所等連絡会議名簿（平成21年度末現在）

連絡会議参加事業所	
三菱電機(株)名古屋製作所新城工場	(株)育良精機製作所愛知新城工場
(株)大紀アルミニウム工業所新城工場	BASF INOAC ポリウレタン(株)本社工場
横浜ゴム(株)新城工場	バルカーセイキ(株)
新東工業(株)新城製作所	瀧川オブラート(株)
共和レザー(株)新城工場	光田屋(株)
(株)イノアックコーポレーション八名事業所	新城市商工会
オーエスジー(株)新城工場	(株)トンボ鉛筆 新城工場
中村建設(株)名古屋支店新城営業所	オーエスジー(株)
サミット昭和アルミ(株)新城工場	イズテック(株)
(株)アイデン	新城市
コマツハウス(株)新城工場	

〈会議内容抜粋〉

改正もしくは改正の予定がある環境関連法令のほか、以下のような内容について情報交換しました。



会議実施日	主な内容
5月15日 市民体育館第1会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会3月定例会における議決結果について</li> <li>・しんしろクリーンフェスタの実施について</li> <li>・水溶性廃油・液の処理方法について（情報交換） ほか</li> </ul>
8月19日 市民体育館第1会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会5月臨時会、6月定例会、7月臨時会における議決結果について</li> <li>・バイオマス活用推進基本法の概要について</li> <li>・気候変動問題における日本の取組の現状について ほか</li> </ul>
11月19日 市民体育館第1会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会9月定例会における議決結果について</li> <li>・公共施設等における農薬・殺虫剤等薬剤の適正使用について</li> <li>・愛知県環境対策資金融資制度の融資対象拡大について ほか</li> </ul>
2月10日 勤労青少年ホーム集会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会11月臨時会、12月定例会における議決結果について</li> <li>・チャレンジ25新城について</li> <li>・しんしろエコライブラリー事業の開始について ほか</li> </ul>